



学校だより



宮城教育大学附属特別支援学校

令和4年3月18日(金) No.13

教育目標

- 1 児童生徒一人一人の発達に応じた適切な教育を行い、心身の調和的な発達を図ります。
- 2 社会の一員として、心豊かでたくましく生きる力を身に付けた子供の育成を目指します。

TEL 022-214-3353

FAX 022-214-3362

E-mail : tokushi@tokushi.miyakyo-u.ac.jp

URL : <https://tokushi.miyakyo-u.ac.jp>

「子供たちの未来のために」

例年になく今年の冬は雪が多く、早朝の登校も毎日大変だったと思います。やっと、日差しも柔らかくなり、青葉山では小鳥のさえずりも聴こえてきました。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の猛威が続き、みなさんの期待に応えられないことも多々ありましたが、与えられた環境の中で、子供たちはそれぞれ一生懸命に学習活動に取り組み、立派に成長し、今日、令和3年度最後の修了式を迎えることができました。

既に附属学校部長からのお知らせにありましたように、大学教員が本校校長を担うのは今年度限りとなりました。次年度からは新しい枠組みの中で、本校と大学との強い結びつきによって、よりよい附属特別支援学校になると期待しています。

私自身、この3年間の附属特別支援学校における子供たちやご家族のみなさまとの時間はかけがえのないものでした。あらためまして、保護者のみなさまの本校へのご理解とご協力に、心より感謝、ならびに、御礼申し上げます。

私たち教職員一同、子供たちを愛おしく思う気持ちは保護者のみなさまと変わりません。子供の成長の過程は、日々様々です。悩ましい時を過ごすこともあれば、心を鬼にせねばならぬこともあります。それでも、今、この時の全てが、将来の幸せに満ちた子供たちの笑顔に繋がると確信しています。子供たちがこれから歩いていく長い道のりに思いを馳せると、どのように色とりどりの自分史を創るか、ほんとうに楽しみです。

附特生のみなさん、4月からは、新しいお友達も仲間入りして、また、賑やかになります。みなさん一人一人が、唯一無二の素敵な存在です。新しい仲間とともに、元気いっぱい、充実した学校生活を送りましょう。

みなさんの未来に幸多からんことを心から願っています。

(文責 校長 高田淑子)

令和3年度 卒業式

令和4年3月10日に、卒業式を挙行了しました。今年度は、小学部3名、中学部7名、高等部7名の計17名が卒業しました。卒業生は、これまで支えてくれた方々への感謝の気持ちを胸に、立派な姿で式に臨むことができました。そして、在校生や保護者の皆様からたくさんの祝福をいただき、4月から新しいステージで頑張るための力を得ることができました。

卒業生のみなさんが、それぞれの進路先で、元気に活躍されることを願っています。



小学部



中学部



高等部